

「交通空白不便地域への移動手段の確保」に伴う
実証運行後の方針について

【今後の方針（案）】

運行内容を一部変更し、平成 23 年 4 月 1 日から 9 月 30 日までの半年間引き続き実証運行を行う。

実証運行にあわせて、おれんじ号と重複している路線バスダイヤを一部休止する試験運行なども検討する。

○ 運行内容の変更（案）

- ・ 予約受付時間を「当日の運行 1 時間前まで」に変更。（ただし受付時間の関係で、早朝の便は前日予約が必要）
- ・ 週の運行回数を 2 回から 3 回に増加。便数も増やすことを検討。
- ・ シーサイド温泉のうみ（中町）、川崎医院（鹿川）、砂堀医院（中町）、おおいし耳鼻咽喉科（高田）など、利用の多い施設の入口付近へ乗り入れるためのルートを設定。
- ・ 大多数の利用者が便利になるようなダイヤ調整要望については、既存の運行資源の範囲で可能な限り対応。
- ・ お試し無料乗車券の配布（各登録世帯に 1 乗車無料券（300 円相当）を各 1 枚配布）。その他利用促進に向けた努力を行う。

○ 今後のスケジュール（予定）

平成 23 年 3 月前半	・ 詳細なルート・ダイヤの検討・決定
3 月後半	・ 変更内容の周知（地域への説明・広報えたじま等） ・ 運輸支局へ変更内容の届出 ・ お試し乗車券の配付
4 月～6 月	・ 変更後の実証運行開始 ・ 地域で座談会を開催 ・ 事業者との協議
6 月後半	・ 平成 23 年 10 月以降の方針案協議・決定 ※おれんじ号方針案にあわせて、路線バス系統整理の方針も決定
7 月～9 月	・ 平成 23 年 10 月以降の方針について、細部を協議 ・ 実証運行は継続（9 月末まで）
10 月～	・ 新たな体系による本格運行を目指す